

J A全農杯 2021 全国小学生選抜サッカー IN 東北 要項

- 1 主 催 日刊スポーツ新聞社
- 2 後 援 公益財団法人日本サッカー協会 一般社団法人東北サッカー協会
- 3 特別協賛 全国農業協同組合連合会(JA全農)
- 4 主 管 一般社団法人東北サッカー協会4種委員会、一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会
- 5 期 日 **2022 年 3 月 5 日(土)～6 日(日)**
- 6 会 場 相馬光陽サッカー場(人工芝) 福島県相馬市光陽 3 丁目 3-1
- 7 参加資格 2021 年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFA という)に加盟登録したチームであること。
上記チームに所属する選手であり、2010 年 4 月 2 日以降の出生者(U-11)であること。
JFA 発行の登録選手証を有するもの。(当日持参)
2022 年 5 月 3 日・4 日・5 日 横浜市内で開催される
「JA 全農チビリンピック 2022 JA全農杯 全国小学生選抜サッカー決勝大会」
に参加可能なチーム。
- 8 参加チーム 各県 4 種委員会から推薦されたチーム 各県 2 チーム 計 12 チーム
- 9 チーム構成と条件
チームの編成は、引率指導者 2 名以上 3 名以下、選手 16 名以上 20 名以下とする。
試合開始時点で、けが人等が出てプレーできる選手登録人数が 15 名以下になった場合は失格とする。
引率指導者は当該チームを掌握指導する責任者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内 1 名以上は JFA 公認コーチ資格(D級以上)を有すること。
参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
参加チームは傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に必ず加入していること。
- 10 組み合わせ 大会事務局において抽選決定する。
- 11 大会形式
予選リーグ(12 チームを 4 グループに分け、1 グループ 3 チームのリーグ戦により順位を決め、上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する。各グループ 3 位は、フレンドリーマッチを行う。
上位 8 チームによる決勝トーナメント戦を行う。優勝/準優勝チームは全国大会へ出場する。
※予選リーグ順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち:3 点 引分け:1 点 負け:0 点とする。
但し、勝点が同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。
- 12 競技規定 2021/2022JFA 競技規則(JFA8 人制サッカー競技規則)による。
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
1)プレーの時間:36 分(12 分×3 ピリオド)
第 1 ピリオドと第 2 ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第 2・第 3 ピリオド間は 5 分とする。
第 1 ピリオド、第 2 ピリオドは選手を総替えすること。第 3 ピリオドは自由。
第 3 ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を経過したところでサイドを替える。
タイミングは審判にゆだねる。
2)試合の勝者を決定する方法(12 分×3 ピリオドで勝敗が決しない場合)
予選リーグは引分けとする。決勝トーナメントの決勝のみ 6 分(前・後半 3 分)の延長を行い、決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。
※延長戦に入る前のインターバルは 5 分、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分フレンドリー 1 回戦、決勝トーナメント 1 回戦、準決勝、3 位決定戦は同点の場合はすぐに PK 方式により勝者を決定する。フレンドリー決勝、敗者戦と決勝トーナメント敗者戦は引分けとする。
3)選手の交代
競技者の数は常に 8 人(うち 1 人は GK)とする。
第 1 ピリオド出場予定の 8 人、第 2 ピリオド出場予定の 8 人と、その交代要員を予め明確にする。
交代要員含め同一選手の出場は最大で 2 ピリオドまでとし、3 ピリオド全てに出場することは出来ない。
事故・怪我等で出場が困難な選手が発生し、出場可能な選手が 11 人以下になった時に限り、1 試合で 3 つのピリオドに出場することを認める。(延長戦はピリオドの数に含まれない)
第 1 ピリオド
予め決められた第 1 ピリオド出場予定選手が出場する。
試合中の事故、怪我で交代する場合は交代要員が出場する。交代要員とは提出したメンバー表 出場印がついていない選手を指す。交代選手全員が事故、怪我等で出場困難となった場合に限り、第 2 ピリオド出場予定の選手が出場できる。交代して退いた選手は再び出場できない。

第2ピリオド

予め決められた第2ピリオド出場予定選手が出場する。

試合中の事故、怪我で交代する場合は、交代要員が出場する。第1ピリオドで交代して出場していても出場は出来る。

交代要員選手全員が事故、怪我等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。交代して退いた選手は再び出場は出来ない。

第3ピリオド

第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員選手含めて誰でも出場できる。

何回、何人でも交代ができ、一度退いた選手も再び出場できる。

交代について

交代は交代ゾーンで行う。交代はインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。ただし、GKの交代はボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知した上で主審の許可を得て交代を行う。また、交代して退くGKは境界線の最も近い地点からフィールドの外にでなければならない。

ベンチ入り人数(試合出場選手含む)は大会登録選手18名と指導者2名以上3名以下(うち1名以上はJFA公認コーチ資格(D級以上)を有すること)までとする。

4)サイドコーチ・異議

ベンチ(監督、コーチ、スタッフ、役員他)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

5)警告・退場

通常の競技規則に準ずる。但し退場処分になった場合は他の選手を補充(3)によるし、常に8人でプレーできるものとする。

大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

6)審判員

主審1人制とする。補助審判1人を指名する。

7)ユニフォーム

ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。

但し、チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなくてはならない。

また、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。

ユニフォーム広告については、JFAユニフォーム規程に基づき承認された場合のみ許可する。

その他の事項についてはJFAユニフォーム規程に則る。

ソックスにテープ又はその他の材質の物を外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツの色はチーム内で同色を利用の場合はその色を認める。

8)登録選手証:

本大会に参加する選手は、JFAの発行した選手証を持参しなければならない。ただし、写真登録により、顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。

※選手証とは、JFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを示す。ただし、スマートフォンやPC等の画面に表示されたものも可とする。

9)大会の成立:大会は、3分の2以上のチームの参加をもって成立する。

10)その他:アディショナルタイムの表示は実施しない。グリーンカードの導入。

ピッチサイズは縦68m、横50m、ペナルティーエリア12m、ゴールエリア4m、センターサークル半径7m、PKマーク8m、ペナルティアーケ7mとする。

13 開閉会式

開会式:実施しない

閉会式:2022年3月6日(日) 15:00 予定 表彰4チームのみの参加で実施する。

14 監督会議

2022年3月5日(土)午前9時より大会本部前にて行う。1名以上参加すること。

15 大会参加料

無 料

16 宿 泊

希望チームは大会本部で斡旋する宿舎に宿泊できる。

1名(1泊2食・税込)・・・小学生7,700円・大人8,800円、弁当(税込)・・・600円

17 参加申込

参加申込書(エントリー用紙、プログラム用、宿泊申込)に必要事項を記入の上、2022年2月4(金)

まで大会事務局に送付すること。メールで送付すること。

※登録選手の変更については、6 名を上限に認めることとし、2022 年 3 月 5 日(土)午前 9 時の監督会議までに大会事務局に提出すること。

18 感染症対策

1)感染防止について、文部科学省、スポーツ庁、JFA、開催県FAが定めるガイドラインを遵守する。

2)参加チームの関係者及び応援保護者の観戦については、主催者の指示に従い、チームごとに責任を持って対応すること。

3)参加チームでの感染や、開催県はじめ東北各県での感染状況によっては、大会を中止する場合もある。

19 そ の 他

不測の事態が起こった場合、大会役員が協議のうえ大会責任者の判断により決定する。